

2026/4/28

「佐賀さいこう！暮らし&しごと体感フェア（仮称）」仕様書等に対する
質問書への回答について

1 過去、暮らし&しごと体感フェアへ来場した方へ対して、県を通して開催告知などの
情報発信を行っていただくことは可能でしょうか。

【回答】

過去の来場者のうち県からの案内を希望されている方に対しては、情報発信が可能です。

また、別セミナー参加者のうち県からの案内を希望されている方やさが移住サポート
デスクへの相談者への情報発信も可能です。

2 2025年度のフェア来場者について、2024年度フェア来場者からのリピート来場率が
わかればご教示ください。

【回答】

リピート来場率については把握していません。

3 出展団体数の決定（出展誘致）は県が行うという認識で良いでしょうか。

【回答】

お見込みのとおりです。

団体の出展誘致や決定は原則として県が行いますが、より多くの団体の出展に繋がる
よう受託者においては、出展意欲を促進する企画を提案いただきますようお願いします。

また、県内企業・事業所と独自のコネクションを有する受託者の場合、積極的に出展
誘致をしていただきたいと思います。

4 チラシポスターについて、2025年度の実施においてはどの程度印刷・配布を行いましたか。

【回答】

チラシは2,000部、ポスターは10部を印刷・配布を行いました。

5 「来場者の中から多くの方が『さが移住サポートデスク』に移住相談するための工夫を行うこと」とあるが、イベント当日のブースの相談件数も増加の実績に加えて良いのでしょうか。また「多くの人」とはどの程度を想定しているのでしょうか。

【回答】

お見込みのとおりです。

「多くの人」については具体的な数を設定しているものではありませんが、本県では、東京圏在住の20代～40代の男女をターゲットの1つとしているため、受託者においては、本事業を通して当該ターゲット層へ佐賀での暮らしと仕事の魅力を一体的に発信し、より多くのさが移住サポートデスクへの相談に繋がる工夫を行っていただきますようお願いいたします。

6 オリエンテーションで投影された資料をご展開いただけますでしょうか。

【回答】

資料の展開は行っていません。

7 仕様書には特に共催の記載はございませんでしたが、ふるさと回帰支援センターを共催とする意向の有無についてご教示ください。

【回答】

ふるさと回帰・移住交流推進機構との共催を予定しています。

共催に伴う会場の利用時間及び利用料については、令和8年4月21日にお送りしたメールの内容を御確認ください。